



日建連表彰2021



第62回BCS賞

# 大宮区役所・大宮図書館

## 選定理由

【選考委員】  
後藤春彦・安田俊也・徳久光彦

古くより門前町として栄え、明治以降は製糸と鉄道の街として知られた大宮の老朽化した区役所の建て替え、図書館、ふれあい施設などを併設するPFI事業である。敷地は由緒ある氷川神社からさいたま新都心を結ぶ氷川参道と氷川緑道西通線という新旧二つの都市軸に接し、商業エリアからは少し離れた静かな地域に位置する。

さいたま市公共施設マネジメント計画（複合化・長寿命化など）のもと立地特性を読み取り、「人・まち・時を紡ぐ」を計画コンセプトとする。快適な交流空間を軸に、設計から管理運営まで一貫して「市民に寄り添う」プログラムが目惹く建築である。

緑豊かな参道をはじめ、周辺環境との調和と街に回遊性をもたらす

配置計画からコンパクトな正方形平面とし、中心に製糸の「織枠」に見立てた構造体を配したセンターコアプランを採用している。特に三方に出入口を有する一階区役所サードから三階図書館まで、コア周りを時計回りに上昇しながら異なる用途を繋ぐ三つの連続吹抜空間が秀逸である。

このスパイラル空間は、雛壇状に設えられたふれあいスペースを介して周囲の緑の景色を立体的に取り込むなど、内外一体のアクティビティを有し、コロナ禍にあっても新たな交流環境となる魅力的な「市民の居場所」を創出している。

吹き抜け周りの区画を廃した計画（全館避難安全検証法）で課題となる音環境も「音のグラデーション」設計によりイベント時でも必要な静寂性を確保（一階演奏音100dB、三階図書館40dB）し、上層四〜六階の庁舎フロア

では四周一六・五材スパンの可変性の高い無柱空間と窓からの通風採光や潜頭分離空調、人・明るさセンサーなど、先進的省エネ技術を併用した快適な執務空間を実現。簡素ながら優美な外観を印象付ける

白色の有孔折版ルーバー「絹糸スクリーン」は、日射・視線制御装置を兼ね、CASBEE Sクラス・BEI110・七二の合理的な環境デザインで省エネ・省CO<sub>2</sub>実績も計画値を上回るほか、災害時インフラの可視化や最適運用化システムなど、地域の防災拠点としてBCPも高水準にある。

また、耐震コア+外周小径柱の二五〇ミリの明快な構成と地下二階柱頭免震構造による高い耐震性

能（レベル2地震時に層間変形角一／四〇〇以下）に加えて、外装周りの精緻なディテールやハイブリッド耐火柱など、高精度の施工技術が展開されている。設計初期から「市民が市民を育てる仕組み」の醸成が図られ、ワークシヨップ・イベントなど住民参加の取組みや利用時間延長といった市民目線の管理運営が注目されるなか、PFIならではの創意工夫を生む仕組みとコストの制約を超える高質の建築デザインが相俟って、利用率が三〜四倍（月一〇万人）となった図書館など、設計者の示した「新時代の公共の姿」に市民の共感がある。

1. 歴史を紡ぐ絹織物のような柔らかい外観
2. 氷川参道の緑を感じられる気持ちいいテラス
3. 周辺の緑を感じられる落ち着いた空間
4. 1階から図書館まで3つの吹抜でつながる

### 大宮区役所・大宮図書館 概要

- 所在地 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
- 建築主 大宮クロスポイント(株)
- 設計者 (株)久米設計、シーラカンズK&H(株)、大成建設(株)
- 施工者 大成建設(株)、(株)佐伯工務店、柏木建設(株)
- 竣工日 2019年3月31日
- 敷地面積 7,548.53㎡
- 建築面積 4,157.18㎡
- 延床面積 23,541.76㎡
- 階数 地上6階、地下1階、塔屋1階
- 構造 鉄骨造、一部コンクリート充填鋼管造



詳細や他の写真などは左記のQRコードからWebページにアクセスしてご覧ください。

《日建連表彰2021 第62回BCS賞受賞作品》 有明体操競技場／大宮区役所・大宮図書館／軽井沢風越学園／The Okura Tokyo/大倉集古館／渋谷ストリーム／昭和電工（大分県立）武道スポーツセンター／大丸心斎橋店本館／高崎芸術劇場／知立の寺子屋／日本橋室町三井タワー／日本橋スマートエネルギープロジェクト／東大阪市文化創造館／福田美術館／松原市民松原図書館 「読書の森」／ミュージアムタワー京橋／Miyon（長崎県立長崎図書館、大村市立図書館、大村市歴史資料館）

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計・施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2021年で62回を数えました。